

第45期 第14回看護理事会議報告書

日時:2023年9月16日(土)12時~15時 会場:全労連会館 8階会議室

参加:川上(熊本)副会長、西村事務局次長、須田(北海道)・寺島(青森)・見川(埼玉)・井澤(東京)・藤牧(石川)・坂田(京都)・植本(岡山)・河本(福岡)・小牟田(宮崎)・宮川(常駐)各理事 以上12名 下線欠席

【報告・協議事項】

1. ナース・アクション

①9月5日ナース・アクション全国交流集会 part2概要報告、【通達】ナース・アクション 2023年秋以降の取り組み~第8報~ナース・アクション2つの署名について~第9報~について確認した。

②スタンディングや、署名の訴え時に使用する、布製プラスターを作成していく。デザインについて検討し、確認した。きり看護HPに、デザインをアップロードし、不足分については紙に印刷して使用できるようにしていく。

③各地のナース・アクションについて

・ナース・アクション福岡実行委員会報告書(8月10日)署名は15,000筆目標、団体署名は民医連外にも郵送、病院回りすすめている、協賛金、グッズ販売について検討中

・埼玉民医連、県看護協会電話懇談。7月埼玉知事あてに団体署名31筆提出、保健医療部長と懇談、共感的対応を得られた。県議会の意見書を調べると、医療・介護に関するものが少なくもっと声を届け運動の必要性を実感。

・群馬民医連では、母親大会で、看護現場からのスピーチ依頼を受け、ナース・アクションの署名の訴えも行えた。

④千葉看護学校の存続を求める会代表の山内恵子さんと電話懇談した内容を宮川より報告した。千葉民医連の齋藤看護委員長とも情報共有し、看護副学校長・事務長会議へも報告、共有する。各県との懇談時に、看護師需給計画の中で、都道府県内の看護師等養成校の状況や補助等についても確認していく。

2. 看護代表者会議 2024年1月29日(月)30日(火).....1月30日地位(火)午後 国会行動 ナース・アクション

講演:1日目 本田由紀氏(東京大学大学院教育学研究科 教授)

テーマ:戦後の日本とケアが大切にされる社会への展望(仮)

講演:2日目 岩須靖弘氏(全日本民医連 事務局次長)

民医連看護管理者に期待するもの(仮)

報告:「看護分野の重点課題」「看護管理実態調査」「民医連の看護の基本となるもの」

「未来にのこしたい コロナ禍のキラッと看護実践集」

指定報告、リレートークについては、次回検討する。

3. 看護管理実態調査調査項目<法人調査><病院調査>について最終確認した。

<法人調査>

・「診療看護師」の配置の有無と、有の場合の管理者、所属、業務内容について設問項目追加

・年間休日日数については、就業規則に定められた休日とし、夏季休暇、年末年始休暇の日数については、定義が法人によって異なっているため、日数を問わずに、自由記載欄を設定する。

・看護補助者の設問について、人数までとし、給与、時給については複雑なので削除する。

<病院調査>

・A票:病院全体の調査 B票・C票:病棟毎の調査 (2013年に実施した夜勤実態調査項目を基本とした調査)

*9月末日までに通達発信し、第1締切り11月末日、最終締切り12月10日とする。

4. 看護分野の重点課題議論

・川上副会長より、第45期運動方針の基調、活動の重点、2年間の振り返り、看護分野の特徴的な活動、課題、第46期にむけてについて報告され、議論した。10月の会議までに各担当分のポイントを、箇条書きで、10月18日(水)までに集中する。

5. 診療報酬について坂田理事に、メールで意見を集中する。

第45期第15回看護理事会議 2023年10月21日(土)12時頃~16時

■講演日時 : 2023年10月21日(土)14:00~15:30 (質疑応答含む)

■希望テーマ : 看護職が健康的に働き続けるために~今こそ進めよう夜勤・交代制勤務の負担軽減~ (仮)